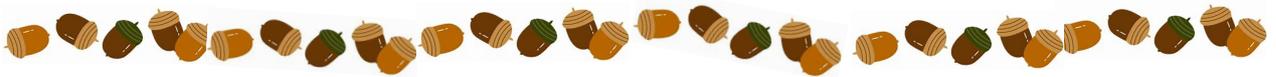




29期もりメイト育成講座の受講生 24名が倶楽部の活動を体験。先輩に教わりながら生き生きと楽しんで作業する姿があちこちで。今後も、自然を慈しみ森を守る活動に携わっていかれる事を願っています。



大勢で里山整備を行いました。育成講座受講生と共に！



朝のミーティング



受講生にフィールド説明する山本理事長



先輩の指導で立派な階段が出来ました。

■澄み切った秋晴れの下、各地ではイベントが目白押しの中、妙國寺裏山「スクウスクウの森」にて例会を開催。この場所は、妙國寺並びに地域のご協力をいただき、自然を学び森を大切にする教育のフィールドとして、市内からも小学生や中学生が来て活動しています。

朝のミーティングでは、山本理事長の挨拶、妙國寺の<sup>しば</sup>ご住職、「スクウスクウの森活実行委員会」の牛尾会長の挨拶の後、各グループに別れ自己紹介を行い、作業の注意事項・説明を受け、ラジオ体操で体をほぐし、作業を開始しました。

■もりメイト育成講座の受講生(29期)24名は、山本理事長の



重ねてあった古い材を丁寧に積み直す。



絡まったツルを除去し周辺を整理する。

ガイドでスクウスクウの森を巡るツアーを開始、ツアー終了後、育成講座で担当している各班の指導員のグループの下で、作業に加わりました。

当日は、散策道の雑木の処理、伐採、ナラ枯れの処理、薪割り体験等を行いました。4つのグループに分かれ、1班と2班はヒノキ林の倒木処理を行い、きれいに棚積みし、さらにナラ枯れ木を伐倒。3班は、スクウスクウの森の四阿<sup>あずまや</sup>近辺の階段を2ヶ所作りなおしました。4班は柿の木に絡まったツルを除去し、周辺の整備を行いました。各班とも達成度100%！

■昼食は、坊守さんを中心に作られた炊き込みご飯や猪汁など、地元の野菜をふんだんに使った盛沢山の美味しいメニューの数々。班ごとに親睦を深めながら昼食を楽しみました。とても美味しく大鍋たっぷりの猪汁はあっという間に空っぽ。満足！ごちそう様でした。

午後からは、雨の予報確率が高かったので作業の開始を早め、チルホールを使いナラ枯れを伐倒。また、育成講座の受講生を対象に、薪割りミニ講座と薪割り機の操作方法の体験を行いました。作業後、後片付け、道具の手入れを行い終了ミーティング。

■反省として、通常なら1グループ6名程度ですが、作業員が2倍の人数となり各班のリーダー・安全監視員にはご苦労を掛けましたが、概ね計画通りにできたことを感謝申し上げます。

育成講座の受講生が、生き生きと楽しんで作業する姿が見受けられ、講座終了後も、いずれかの場所での活躍を切に期待しています。



のどかな食事タイム。班ごとでいただきました。



薪わり講習会。リーダーは岩田さん



ヒノキの倒木を処理する。丁寧な棚積みを目指す。

